

LS1010 への MGX 8220 の接続

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[MGX 8220 シェルフの設定](#)

[LS1010 の設定](#)

[ATM接続ルータ \(Cisco 4700\) の設定](#)

[フレームリレー接続ルータ \(Cisco 7507\) の設定](#)

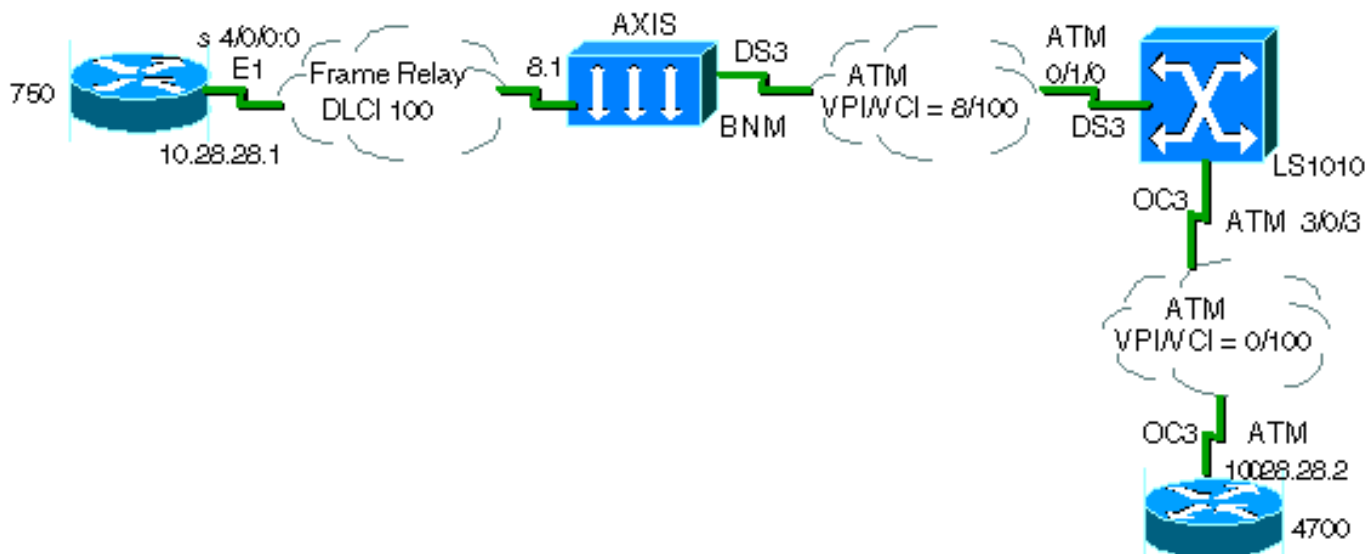
[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は ATM User-Network Interface (UNI) 接続を使用して LightStream 1010 (LS1010) に Cisco MGX 8220 シェルフを接続するためのサンプルシナリオを解説しているものです。この例では、端デバイスとして Cisco ルータの間で相互に作用するフレームリレー ATM ソフトウェアを使用しています。これは MGX 8220 シェルフと LS1010 間のもう一方の端デバイスを相互接続するために全般リファレンスとして使用することができます。この例で使用されるコマンドのより多くの詳細に関しては個々の製品についてはコマンドリファレンスを参照して下さい。



前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

MGX 8220 シェルフの設定

1. BNM セルヘッダーのフォーマットを変更して下さい。注：これは全体の MGX 8220 シェルフをリセットします。`rtp-ax3.1.4.ASC.a > cnfbnmif -if 2` 上の例では、ATM UNI にセルヘッダーのフォーマットを設定しました。選択は 1 です: STI、2: UNI、3: NNI. これは 4.0 ファームウェアをまたは E3、DS3、または OC3 BNM カードを使用して MGX 8220 でより高い必要とします。
2. FRSM のためのシェルフに行を追加して下さい:`rtp-ax3.1.8.FRSM.a > addln 1` ここでは FRSM-E1 からの Line 1 使用しています。
3. 必要条件を一致するために必要でその行を設定して下さい:`rtp-ax3.1.8.FRSM.a > cnfln 1 3 9 2 ccs CRC4` 無しで CCS を使用してチャンネル化 E1 接続を使用しています。
4. FRSM-8E1 にポートを追加して下さい:`rtp-ax3.1.8.FRSM.a > addport 1 1 2 2 31 1` チャンネルを使用して Line 1 で 2-31 を設定されるポート 1 を使用しています。
5. シェルフにチャンネルを追加して下さい:`rtp-ax3.1.8.FRSM.a > addchan 50 1 100 530000 3` 各記号の意味は次のとおりです。50 = LCN 数 (LS1010 PVC 設定で再度使用されます)。1 = ポート番号。100 = このポートに接続される DLCI によって使用される末までにデバイス (7507 設定を参照して下さい)。5300000 = フレームリレー回路- ATM トラフィックシェーピングは LS1010 で ATM 接続のルータこれを同様に一致する必要があります。CIR = PCR 作った、現実には CIR は SCR に匹敵するかもしれませんが例を簡素化するため。これは必要条件によって決まります。3 つは = SIW、これが変換が付いている FR-ATM SIW 接続であることを意味します変換しま。

LS1010 の設定

```
atm connection-traffic-table-row index 10ubr peak-cell-rate 530 ! interface ATM0/1/0
Description ***Connection to AXIS Shelf via BNM*** no atm auto-configuration no atm address-
registration framing cbitplcp no atm signaling-enable ! interface ATM3/0/2 ! interface ATM3/0/3
Description **** Connection to 4700 ATM router(ATM 0) ***** atm pvc 0 100 rx-cttr 10 tx-cttr 10
interface ATM0/1/0 8 50
```

この設定で注意すべき重要な部分は MGX 8220 シェルフに接続されるポートで使用される atm pvc コマンドおよび VPI/VCI です。ロジックは BPX に MGX 8220 シェルフを接続することに類似したです、:

- VPI = FRSM のための MGX 8220 シェルフの Slot#。
- VCI = MGX 8220 シェルフの addchan のために設定される LCN 数。

rx-cttr 10 tx-cttr 10 は上で定義される ATM connection-traffic-table-row インデックス 10 と一致します。このトラフィック表は 530 K バイト/秒にフレームリレー回路 チャンネル設定と一致する PCR が設定されていると UBR と定義されます。

ATM接続ルータ (Cisco 4700) の設定

この例では、直接 OC3 接続によって LS1010 に接続される NP-1A を使用しています。

```
!  
interface ATM0  
  Description ***Connected to LS1010 port atm 3/0/3***  
!  
interface ATM0.1 point-to-point  
  ip address 10.28.28.2 255.255.255.0  
  atm pvc 1 0 100 aal5snap 530 530 32
```

フレームリレー接続ルータ (Cisco 7507) の設定

この例では、MGX 8220 シェルフ FRSM にフレームリレー 接続を提供する PA-2CE1 カードと VIP-40 を使用しています。詳細については、Cisco IOSコマンド レファレンスを参照して下さい。

```
!  
controller E1 4/0/0  
  framing NO-CRC4  
  channel-group 0 timeslots 1-31  
!  
interface Serial4/0/0:0  
  Description ***Directly connection to AXIS Shelf port 8.1***  
  no ip address  
  no ip mroute-cache  
  encapsulation frame-relay IETF  
  no keepalive  
!  
interface Serial4/0/0:0.1 point-to-point  
  ip address 10.28.28.1 255.255.255.0  
  frame-relay interface-dlci 100
```

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はあります。

関連情報

- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [ダウンロード : WAN スイッチング ソフトウェア](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)